

# さんま通信

## 夏



厚生中央病院だより 第34号 2013年



## 救急外来紹介

救急外来看護師主任 高梨 里美

### 救急対応科

<9時から17時>

内科・循環器内科・消化器内科・整形外科・消化器外科  
泌尿器科・脳神経外科・耳鼻咽喉科・眼科  
\*救急車の受け入れを全て救急救命医師が行っています。  
スタッフ：救急救命医師1名・各科医師・看護師16名

<17時から9時>当直体制

内科系：内科・循環器内科・消化器内科の医師が1名日替わりで当直  
外科系：消化器外科・整形外科・泌尿器科の医師が1名日替わりで当直  
I C U：麻酔科・脳外科・内科・循環器内科の医師が交替で当直  
マイナー科：耳鼻科・眼科・皮膚科の医師も月1度交替で当直  
診察室：3室  
スタッフ：救急救命医師1名・各科医師・看護師16名

当院は、急性期病院として二次救急医療を担っています。二次救急とは、入院をして検査や処置・治療が必要な状態をいいますが、かかりつけの患者さんや地域住民の方が、安心して受診していただけるような救急体制を目指し、日々精進しています。

救急外来の受診患者数は月平均500人、救急車数は月平均160台を受け入れ、救急救命医師を中心に各科の医師・他部門と連携し、初期診療にあたっています。また、体力あふれる若手の看護師と経験を重ねた熟年の看護師が協力し、患者の症状・既往歴等から患者さんの状態を予測し、検査・治療準備の受け入れ体制を整えています。救急外来には、軽症の患者さん・重症の患者さんが混在し、また自力で来院される患者さんの中に重症の病気が潜んでいる場合もあり、気の抜けない雰囲気があります。救急外来に受診する患者さんは、痛みや苦痛、不安と恐怖を抱き、検査や治療を受けていると思います。私たち救急看護師は、患者さんへ思いやりの気持ちをもって優しく接し、患者さんの不安が少しでも軽減できるように、声かけを多く行っていきたくと思います。また、患者の御家族も待合室での不安も大きいと思います。患者さんのみならず、ご家族の方にも短い時間のなかで声かけを忘れず、不安の軽減にも努めて行きたいと思っています。

救急外来では、全科の患者さん対象であり、多くの知識・技術や観察力が求められます。

スタッフ全員で知識・技術の向上を目指し、より良い看護提供できるようにしていきたいと思っています。



### 救急外来からのおねがい…

救急外来を受診希望の方は、必ずご一報ください。

お電話で、ご自身の症状をお伝えください。

直接、病院に来院されると緊急の処置等によってすぐ対応できない場合がございますので診察可能状況を確認いたします。

### 目次 contents

救急外来紹介 …………… 1

めまいと耳鼻咽喉科 …………… 2~3

第20回 健康セミナーのご案内 …… 4



目黒で野駈けをしていた殿様が、初めて召しあがる“さんま”にいたく感激。お城で再び食べてみたが、美味しくないと。即座に『さんまは目黒に限る!』当院も“目黒のさんま”でありたいとの願いを込めて。

# めまいと耳鼻咽喉科

## 耳鼻咽喉科

齊藤 雄・伊藤 博之

『めまい』は様々な原因で起こる症状です。原因ごとに、耳の病気、脳の病気、その他全身の病気と分けられます。

それではめまいをおこす疾患にはどのようなものがあるのでしょうか？

耳鼻咽喉科のめまいには多い順に ①良性発作性頭位めまい症 ②メニエール病 があります。今回はこの2つの病気について解説します。

### めまいを起こす疾患とその原因

#### 耳の病気

代表的な病気	原因
メニエール病	⇒リンパの増加(内リンパ水腫)
良性発作性頭位めまい症	⇒浮遊物(耳石)の出現
前庭神経炎	⇒前庭神経の炎症
めまいをともなう突発性難聴	⇒循環障害やウイルス感染
外リンパ瘻	⇒リンパの漏れ

#### 脳の病気

代表的な病気	原因
脳出血 脳梗塞	⇒ 脳血管の障害
椎骨脳底動脈循環不全症	
聴神経腫瘍 小脳腫瘍	⇒ 腫瘍によるもの

#### 全身の病気

代表的な病気	原因
心房細動 房室ブロック	⇒ 不整脈
起立性低血圧 高血圧	⇒ 血圧の障害
低血糖 貧血 不安や心配など	⇒ その他

### 《良性発作性頭位めまい症》

めまいの中で最も多いのが『良性発作性頭位めまい症

(BPPV: Benign Paroxysmal Positional Vertigo)』です。耳鼻咽喉科を受診しためまい患者さんの40%前後を占めるといわれています。近年ではサッカー女子日本代表の選手が診断されて話題になりました。

長々とした病名なのですが、よくみると“良性”となっていますね。名前の通り、<頭の位置を動かしたときに発作的にめまいが起こる良性的な病気>なんです。

この病気の特徴としては、以下の3つがあげられます。

- ①頭の位置や姿勢を変えた時に起こる発作性の回転感の強いめまい
- ②めまいが起こった時に、難聴や耳鳴りなどを伴わない
- ③1度のめまいの持続時間が数秒～数十秒

耳の奥にあって重力を感知する耳石器の耳石という小さな結晶が原因です。この耳石が回転感を感じする半規管に迷い込んでしまって半規管のリンパ液の流れを乱して頭の動きを過剰に感知して強い回転感を感じてしまうのです。

耳石が前庭という場所から外れてしまう理由としては、交通事故やけんかなどで頭を強く打ったことでも起こるのですが、多くの場合は原因不明です。高齢者では加齢により耳石が変性することではがれやすくなるといわれています。更年期以降の女性は女性ホルモンの低下によりカルシウムの代謝が悪くなり耳石がはがれやすくなるともいわれています。

治療は、耳石という小さな石が動くことでめまいが誘発されるため、薬物療法ではなかなか効

果がないこともあります。多くの場合は次第に改善します。

最近では浮遊耳石置換法と呼ばれる治療法があります。

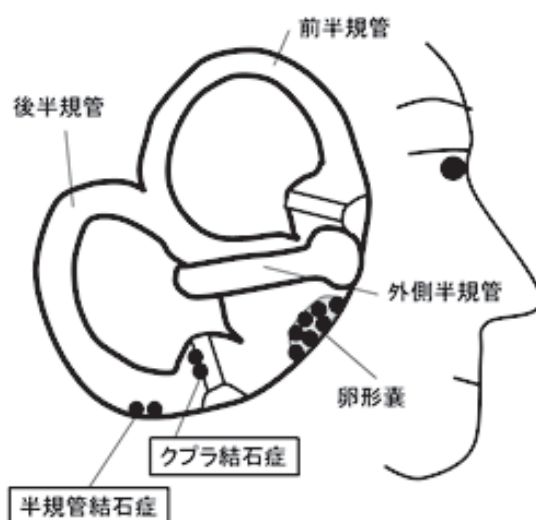
浮遊耳石置換法は、まず眼振検査を行い3つある半規管のどこに耳石が迷い込んでいるかを確認します。耳石の位置を確認したら、半規管の立体構造をイメージし、頭を数段階に分けて動かし耳石を元の位置に戻します。

この方法は治療として非常に有効であり、60～70%の人が改善します。

当院ではこの浮遊耳石置換法を積極的に行っています。ただし、全ての良性発作性頭位めまい症に有効なわけではなく、三半規管の中でも後半規管や外側半規管といわれる場所に迷い込んだ耳石に対して有効です。

このようなめまいを自覚された場合は迷わず耳鼻咽喉科を受診することをお勧めします。

三半規管の模式図



### 《メニエール病》

耳鼻咽喉科のめまいのひとつにメニエール病があります。よく耳にするとおもいますがメニエール病とはいったいどのような病気なのでしょう。

難聴や耳鳴りなどの蝸牛症状を伴う回転性のめまいを繰り返す病気で、強い発作の時は吐き気や嘔吐も生じます。この病気の特徴は以下の3つがあげられます。

- ①繰り返す難聴や耳鳴り、耳閉感を伴う回転性のめまい
- ②発作は十分から数時間持続する
- ③脳の病気がないこと

原因ですが、耳の奥の内耳を満たしている液体（内リンパ液）が増えすぎて内耳がむくんでしまうことです。この内リンパ液が増えすぎた状態を内リンパ水腫と呼び、これがめまいのほか難聴や耳鳴り、耳閉感をひきおこします。

治療は、発作の強い急性期には重曹水や制吐薬の点滴を行い、症状がある程度おさまったところから内リンパ水腫を抑える目的で利尿薬を服用していきます。難聴の進行が著しく改善が乏しい時は副腎皮質ステロイドを併用する場合があります。

症状が落ち着いているメニエール病の患者さんでは、生活リズムを整えることが大切です。

『睡眠をしっかり取る』『ストレスをため込まない』『水分をしっかり取る』『適度な運動をする』の4つが大切です。

めまいは突然起こりうる疾患であり、どのような症状があるのかを正確に見極めることが治療につながっていきます。

当院の耳鼻咽喉科では月曜日～土曜日の午前中に外来を行っております。なにかお困りの際はお気軽にご相談いただければと思います。

## 第20回 健康セミナーのご案内

### テーマ：「高齢者に多い眼の病気」

白内障や緑内障など高齢者に多く発症する眼の病気について、発症の原因や治療方法、予防など専門の医師がわかりやすく説明します。『病気になる原因は?』、『将来のために予防法を知りたい!』など眼に関する病気についてご興味のある方のご参加をお待ちしております。

**\* 講演終了後、医師による無料健康相談を行います。**

**日時** 平成25年8月17日(土) 14時～16時

**会場** 厚生中央病院 3階講義室

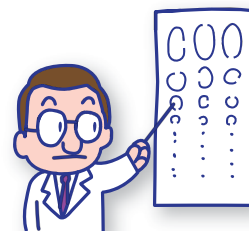
**講師** 厚生中央病院 眼科医長 森 秀樹 医師

\*参加費無料、お申し込みも不要です。当日会場までお越しください。皆様のご参加をお待ちしております。

#### お問い合わせ先

医療連携広報室

電話 03(6863)2890・2891



#### 病院の理念

- ・私たちは、心の通った温もりを感じる医療を目指します。
- ・私たちは、組合被保険者ならびに地域の人々の健康と福祉に貢献します。
- ・私たちは、病院機能の充実を図り、サービス向上のため日々研鑽します。

#### 基本方針

「健全な経営と安全で質の高い地域中核病院を創造する」

#### 行動目標

- ・私たちは、患者さんから選ばれる病院を創り上げる。
- ・私たちは、効率的で質の高い安全な医療を構築する。
- ・私たちは、安心と誇りを持って働き、一番大切な人を受診させたい病院にする。

#### 患者さんの権利

- ・最良の医療を受ける権利
- ・病気について、理解可能な言葉で説明を受ける権利とその説明に対して意見を述べる権利
- ・プライバシーが守られる権利
- ・転院の権利
- ・診療情報の開示を求める権利

#### 患者さんの義務

- ・自己の療養に関して病院職員に協力する義務



厚生中央病院